

第 1 1 回

八田村、白根町、芦安村

若草町、櫛形町、甲西町

合併協議会会議録

平成 1 4 年 4 月 1 1 日

開会第11回 八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町合併協議会

平成14年4月11日  
午後2時 開議  
白根桃源文化会館

日程第1 開会

日程第2 会長あいさつ(齋藤公夫会長)

日程第3 議事

(1) 報告事項

報告第1号 合併協議会委員の変更について

報告第2号 合併協議会幹事の変更について

報告第3号 合併協議会事務局員の変更について

報告第4号 住民意向調査の集計結果について

日程第4 その他

日程第5 閉会

午後 2時00分

事務局長（大芝政則君）

ご苦労さまです。

ただいまより、第11回 八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町合併協議会を開会いたします。

開会にあたり、齋藤公夫当合併協議会会長があいさつを申し上げます。

会長（齋藤公夫君）

若葉萌える季節を迎え、本日ここ白根桃源閣におきまして、第11回合併協議会を開催いたしましたところ、協議会各位におかれましては公私何かとご多忙の中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

平素は当合併協議会推進のため、格別なご支援、ご協力をいただき、感謝に堪えない次第であります。

おかげさまで当協議会は、平成12年4月1日に住民発議に基づく法定協議会として発足して以来、早くも2カ年を経過し、委員各位のご理解あるご協力により、議決に定められた日程に基づき順調に協議が進められ、合併目標年月日であります平成15年4月1日まで、余すところ1年を割り込みました。また、今年は新年度スタート早々、最終決断の期限を迎え、5月開催予定の合併是非を決める次期合併協議会まで1カ月の秒読みのときを迎えてまいりました。

本日の会議は、その歴史を変える判断材料の一つとされる住民意向調査の結果を委員にご報告させていただき、全住民に情報を公表させていただくことにしております。

さて、本日の会議は、ご案内のとおり4項目ともに報告事項であります。

報告第1号は、年度替りによる構成町村の役職後退に伴う合併協議会委員の変更であり、2および3号も構成町村の職員人事異動および退職による変更であります。なお、今年4月1日より県から1名の職員の増員配置をしていただいておりますので、後刻、紹介させていただきます。

それに報告第4号は、先に実施いたしました住民意向調査の報告であります。

報告内容では、おかげさまで62%を超える高い回答をいただきました。この回答率は、全国的にもまれに見る高い回答率だと言われておりますし、この数値はひとえに住民の合併に対する意識の高さをうかがわせるものであり、ご理解、ご協力をいただきました委員各位と住民に、厚く御礼を申し上げる次第であります。

なお本日、公表されました住民意向調査の結果は、今後の合併協議会の協議に大きく生かされていくものと信じております。

これからは5月に予定しております第12回合併協議会で、合併是非の決定をいただき、次の法的な手続きに移ってまいりたいと考えております。つきましては本日の意向調査結果を、ご協力いただきました管内住民に情報公開し、ご理解をいただきたいと思いますと思っております。

また、各町村におきましては、今回の住民意向調査結果を参考に、議会をはじめ合併研究会等々の十分なる意見調整を図っていただき、次回合併協議会での合併是非の協議がスムーズのうちに開催されますことを心からお願いを申し上げ、ごあいさつに代えさせていただきます。

本日の会議、よろしくご協力をお願いいたします。

事務局長（大芝政則君）

引き続きまして、議事に入ります。

協議会規約第10条2項の定めにより、会長が議長となり議事を進めます。

会長、よろしくお願ひします。

議長（齋藤公夫君）

それでは、私の方から議事の進行を務めさせていただきます。

本日の会議につきましては、委員をお願いしている66名中61名の方々にご出席をいただき、合併協議会規約第10条第1項の規定によります2分の1を超えておりますので、本日の会議が成立していることをご報告させていただきます。

合併協議会規約によりまして、私が議長を務めさせていただきます。

それでは早速、議事に入りたいと思います。

本日の議事日程につきましては、お手元に配布を申し上げました会議次第にしたがいまして進めさせていただきます。

報告事項に入ります。

議長（齋藤公夫君）

報告事項第1号 合併協議会委員の変更について

報告事項第2号 合併協議会幹事の変更について

報告事項第3号 合併協議会事務局員の変更について

は、一括事務局から報告をいたします。

それでは事務局でお願いいたします。

事務局（大芝政則君）

それでは、報告第1号から3号までを朗読をもって説明に代えさせていただきます。

報告第1号 合併協議会委員の変更について

八田村3号委員 大芝政則 変更年月日 平成14年4月1日

櫛形町3号委員 野中茂男 変更年月日 平成14年4月1日

引き続きまして、報告第2号 合併協議会幹事の変更について

副幹事長 野中國幹 櫛形町企画情報課長 変更年月日 平成14年4月1日

幹事 山本道雄 八田村ふるさと開発課長 変更年月日 平成14年4月1日

引き続きまして、報告第3号 合併協議会事務局員の変更について

事務局長 大芝政則 変更年月日 平成14年4月1日

事務局員 齋藤 誠 変更年月日 平成14年4月1日

以上、3報告事項は人事異動等に伴う変更であります。

以上です。

議長（齋藤公夫君）

報告が終わりました。

委員の皆さんのご質問はありますか。

ないようでありますので、以上で報告を終わります。

議長（齋藤公夫君）

報告第4号 住民意向調査の集計結果についてを議題といたします。

事務局から説明をお願いいたします。

事務局（上野健君）

それでは、住民意向調査の調査結果につきましてご説明いたします。

お手元の資料の中でA4のちょっと厚いものが調査機関からの報告書でございます。

この主な点を見やすくまとめたのが2冊の大きな表になっておりますもので、1つは左肩に参考とございますけれども、投函期限後のものを加えたものでございます。後ほど詳しくご説明いたします。

まず、参考と記載のない3月14日現在と記された集計結果をご覧くださいと思います。

1枚表紙をめくっていただきますと回収経過がございます。

ご存じのように3月11日が投函期限でございました。当初2日後の13日に概ね集まるのではないかと想定しておりましたが、結果的に3月14日まで投函期限のものがありました。それを加えますと3万4,549、それから1つの封筒の中に複数入っていたといったものが169ございましたので、これを加えますと3万4,718。これを対象者の率で割り返しますと回収率が62.1%。その後も到着しております、期限後のものでございますけれども一番下の参考というところでございますが556件ございました。これは集計作業が間に合った20日までのものをカウントしてございますが、それを入れますと複数のもも含めまして3万5,274、これを率に直しますと63.1%という非常に高率になっております。

それから参考でございますが、その後もいくつか届いておりますけれども、集計作業が間に合いませんので未開封のまま102件が残っているといった状況でございます。

以下、目次のとおりに進めさせていただきますが、1枚めくっていただきまして1ページでございます。

調査表の送付者数でございますが、これは合計というところに5万5,906とでございますが、当初、発送分は5万6,031でございましたが、125件ほど戻ってきてしまい、その後、あて先を調べましたところ不明でございましたので、結果的に5万5,906件が住民の皆さんのお手元に届いていると理解しております。

年代別は、その右側にあるとおりでございます。

それから2ページに移らせていただきますが、これが調査表の回収率でございますけれども、町村別、年代別に分けてございます。

その下のほうに6町村全体のものがございまして、その一番右側、右下になりますけれども、その総合計でございますが、これが先ほど申し上げました3万4,718。その左側に無効票とございますけれども、これは複数回答ですとか未記入といったものがございまして、それが215件ございました。したがって、有効な件数はその上にございますけれども5万5,906件中3万4,503件、有効の率は61.7%になっております。

町村ごとの回収率を申し上げますと、一番右側の段でございますけれども、その黒い部分。八田村が67.1%、白根町が59.1%、芦安村が75.4%、若草町が57.7%、櫛形町が64.9%、甲西町が59.9%でございまして、町村不明というものも含めると、全体で有効が61.7%といった状況になっております。

それから3ページに移らせていただきますが、市町村合併の必要性でございます。

一番上の段の区分というところに項目がございますが、「必要だと思う」「どちらかといえば必要だと思う」「あまり必要だと思わない」「必要ないと思う」「分からない」「無回答」といった区分で分かれております。

町村別にはそこに記載されているとおりでございますけれども、真ん中のところに「判断対象サンプル数」とございます。これは「分からない」と「無回答」を除いた1から4までのサンプルでございます。これらをそれぞれに割り振りますと「必要だと思う」というのが6町村全体で39.

0%、「どちらかといえば必要だと思う」21.1%、「必要だと思わない」21.7%、「必要ないと思う」18.2%であります。さらにこれを「必要」と「不要」と分けますと1+2と3+4の比率で、一番下の黒いところでございますが6町村全体で60.1%と39.9%。町村別に申し上げますと八田村が57.2%が必要、42.8%が不必要、白根町につきましては61.8%が必要、38.2%が不必要、芦安村につきましては61.8%が必要、38.2%が不必要、若草町におきましては59.7%が必要、40.3%が不必要、櫛形町におきましては63.4%が必要、36.6%が不必要、甲西町におきましては54.4%が必要、45.6%が不必要ということでございます。

次に4ページに移らせていただきますが、これは6町村の合併に対する賛成、反対でございます。これも選択肢は「賛成である」「どちらかといえば賛成である」「どちらともいえない」「どちらかといえば反対である」「反対である」「わからない」という6つの中から選んでいただいておりますが、この中で3番目の「どちらともいえない」6番目の「わからない」これを外しました判断対象のサンプル数ということで1、2、4、5を見ますと以上のとおりでございます。これを1+2と4+5の割合で見ますと、八田村では賛成が63.3%、反対が36.7%、白根町では賛成が69.9%、反対が30.1%、芦安村では賛成が60.4%、反対が39.6%、若草町では賛成が67.8%、反対が32.2%、櫛形町では賛成が70.8%、反対が29.2%、甲西町では賛成が59.5%、反対が40.5パーセント。町村不明も含めまして6町村全体では67.2%が賛成、32.8%が反対といった結果になっております。

一部の新聞報道で半数以上といったものが出ていますが、実際には6町村全体で3分の2を超える方々が賛成と答えております。

また、特徴的なところを申し上げますと、「賛成である」と「どちらかといえば賛成」は「賛成」のほうが非常に多い。「反対」と「どちらかといえば反対」につきましては「反対」が多い。すなわち、今回の調査結果で特徴的な点は、意思表示がはっきりしているといった傾向が見られるところであります。

それから5ページに移りますけれども、6町村の合併に対する賛成反対を年代別に見たものでございます。ちょっと細かい数字で恐縮でございますが、その一番下のところ、1+2の賛成と4+5の反対、ご覧のとおり各年代とも賛成が過半数をとっております。総じて言えますことは、一部の町村を除きまして高齢者の方が一般的に賛成の率が高いといった状況であります。

それから6ページからは、各町村ごとの年代別の集計結果でございます。この中で八田村の18歳、19歳、甲西町の18歳、19歳が半数を下回った以外は、すべての年代で賛成が半数を上回っているといった状況でございます。賛成が過半数となっている状況でございます。

以上が概略でございますが、もう1冊の参考と記載された資料をご覧いただきたいと思っております。

3ページをお開き願います。

これは期限後の分を含めたものでございますが、合併の必要性、この必要、不必要につきましては結果的に期限内のものと同様数字でございました。

それから4ページでございますが、6町村の合併に対する賛成、反対でございますが、この場合には賛成が67.3%と、期限内の分だけのものに比べまして0.1ポイント上がっているといった状況でございます。他のところについては、ここでは詳しく説明いたしませんけれども、総じて同じような傾向になっていると、このようにご理解いただきたいと思っております。

以上、調査結果の概要を説明させていただきました。

議長（齋藤公夫君）

調査結果の報告が終わりました。

委員の皆様方から何かご意見、ご質問がありましたら、どうぞご発言を願いたいと思います。  
ありませんか。

清水さん。

委員

今、概略の発表がございましたが、これから事務局であり、また、本部といえますか、町村長さん方のお考えで5月9日までに、どういう形でこれを進めていくのか、具体的な部分がありましたらお願いしたいと思います。

議長（齋藤公夫君）

私が先ほどごあいさつの中でも触れておきましたが、今日この住民意向調査の結果が出ました。これらを参考にさせていただきながら、各町村、議会並びに合併研究会がございます。今までも、これらの組織を通して各町村の意見の調整をしていただけてきておりますので、その辺をぜひ、ひとつ早急に会合を開いていただきまして、今日の結果をご報告申し上げていただいて、そして願えることであれば各町村ごと意見調整をしていただきまして、次回の協議会に臨んでいただきたいと思っております。

委員

それともう1点、60%を超える回答があったわけですが、ここに提示をしない、意思表示をしない人の扱いというのは、何かお考えがありましたらお願いをしたいと思います。これはもう考えに入れないんだという前提があるであれば、それでよし。お願いします。

議長（齋藤公夫君）

実は集計の段階で、さっきもご説明申し上げましたが期限で切ったものがあります。これはもう公式に一応その期限を切ったものでありますから、これを原則とすればやっぱり資料として公式に扱うものであります。その後、来たものがたくさんありました。しかし、その後、来たものにつきまして、今日のこの会議に間に合う段階で集計をしたものが、先ほどのその他の集計の結果であります。それはおそらく参考にその資料を見ていただければいいのではないかという考え方です。

それらの結果を見ますと、最初、公式に挙げたものと、その後、来たものの比率というものはほとんど変わっておりませんが、参考までに、あとで来たものが0.1%賛成が多かったという結果が出ております。したがって、残る102通は現在まだ未開封であります。これにつきましては皆様方がそれも開けたらどうかというご意見があれば、もちろんこれは開けることはやぶさかではないわけではありますが、おそらく結果を見る限りは大体同じ数値ではないかということでありますので、ご理解を願えれば幸いです。

よろしいでしょうか。

委員

はい、分かりました。

議長（齋藤公夫君）

そのほか何かございますか。

（ な し ）

それではご意見がないようでありますので、本日の報告は終わりたいと思います。

なお、細かな資料は、皆さんのお手元に配布してありますので、帰りまして十分ご検討をいただ

きながら、各町村での会議の参考にさせていただければありがたいと思うものであります。

以上で予定しておりました案件はすべて終了いたしました。

ご協力、ありがとうございました。

ここで議長を下ろさせていただきます。

事務局長（大芝政則君）

引き続きまして、次第の4のその他の項目に入りたいと思います。

その他、何かご意見、ご質問等がありましたらよろしく願います。

（ な し ）

では、事務局より1点、ご連絡を申し上げたいと思います。

事務局（上野健君）

先ほどの会長のあいさつにもございましたように、次回の合併協議会の予定でございますが、5月9日、第2木曜日になりますけれども午後2時から、同じくこの桃源文化会館で行います。内容は、合併の是非の決定であります。

5月9日の木曜日でございますので、よろしく願います。

以上でございます。

事務局長（大芝政則君）

その他ご意見等ありませんでしたら、その他の事項を終わりたいと思います。

以上をもちまして第11回 八田村、白根町、芦安村、若草町、櫛形町、甲西町合併協議会を閉会といたします。

ご苦労さまでした。

閉会 午後 2時30分